

運営委員会だより

運営委員 須田 章七郎

月に2回行われている運営委員会は「学習の場」となっています。新聞5紙を購読し、更にネットからもニュースを得ている針谷正紀氏からは最新の情報が提供されます。そのことがきっかけとなり話はどんどん広がっていきます。

そして皆さんご存じの内藤真治氏です。「なんでも知っている内藤さん」とつい口にしてしまうのですが、ちょっとした話のきっかけからいろいろなことを提供してくれます。

この日も高峰三枝子の「湖畔の宿」が話題となりましたが、内藤さんからは、これには替え歌があったという話になりました。

「昨日生まれた豚の子が 蜂に刺されて名誉の戦死 豚の遺骨はいつ帰る 昨日の夜の朝帰る 豚の母ちゃん悲しかろ」

1番、2番、3番と歌詞があり、地方によって多少の違いがあるようですが、3番の歌詞には思わず笑ってしまいます。

「昨日生まれたタコの子が タマにあたって名誉の戦死 タコの遺骨はいつ帰る 骨がないから帰れない タコの母ちゃん悲しかろ」

出征した兵士が白い布に包まれて帰ってくる。白木の箱には石ころや紙切れだけという話を聞き

ますが、そのことからタコには骨がないから帰ってこないという替え歌です。フォーク歌手の故笠木透氏は「戦争中の替え歌史上、名作中の名作」と言っているようです。ちなみに元歌はセンチメンタルだということで戦時中は禁止になったそうですが、この替え歌は口から口へと広がっていったようです。

替え歌が話題になったので後日ネットでいろいろと検索してみました。現代も数々の替え歌がありますが、「戦争を知らない子供たち」はこんな風になっていました。

「権力が好きで お金が好きで いつでも笑顔の素敵な人なら 誰でも一緒に歩いて行こうよ 大きな利権のうずまく政界 おれたちの名前を覚えてほしい 戦争が大好きアベシンゾウ内閣 原発が大好きアベシンゾウ内閣」

もう一つ、内藤さんが大好きな「科学忍者隊ガッチャマン」の替え歌を紹介します。

「誰だ 誰だ 誰だ 安倍の背後で踊る影 黒い噂の 宣寿 命を懸けて誤魔化せば 佐川忍法 隠滅だ 隠せ 隠せ 隠せ 宣寿 消せ 消せ 消せ 宣寿 文書は二つ 文書は二つ おお 宣寿 宣寿」

今後の主な予定

11月 6日(金) 13時～	スタジオ楽書会(フォーラム)
11月 13日(金) 14時30分～	原発と自然エネルギー研究部会(フォーラム)
11月 14日(土) 11時～	3色パステル画寺子屋(フォーラム)
11月 20日(金) 13時～	スタジオ楽書会(フォーラム)
12月 4日(金) 13時～	スタジオ楽書会(フォーラム)
12月 11日(金) 14時30分～	原発と自然エネルギー研究部会(フォーラム)
12月 12日(土) 11時～	3色パステル画寺子屋(フォーラム)
12月 25日(金) 13時～	スタジオ楽書会(フォーラム)

育ちと学び No. 45 ぐんま教育文化フォーラム

2020年10月23日 発行
〒371-0026 前橋市大手町3-1-10 群馬県教育会館3F
[TEL・FAX] 027-235-8876 [IP電話] 050-3419-3803
[E-mail] g-kyoken@nifty.com
[URL] <http://gkb-forum.sakura.ne.jp>



スマホからホームページへ

